

—参考資料—

(第二期三重県子どもの貧困対策計画及び第四期三重県ひとり親家庭等自立促進計画関係)

○三重県子どもの生活実態調査アンケート

1. 調査の概要

第二期三重県子どもの貧困対策計画および第四期三重県ひとり親家庭等自立促進計画の策定にあたり、子どもを取り巻く社会や経済の状況が、どのように子どもの成長や子どもの夢や希望、日々の生活などに影響しているかを把握するためにアンケート調査を実施しました。

(1) 調査対象

- ・児童扶養手当の受給者とその子ども
- ・学習支援事業を利用する子どもとその保護者
- ・子ども食堂を利用する子どもとその保護者
- ・父子家庭（三重県母子寡婦福祉連合会会員）の保護者とその子ども

(2) 調査方法

令和元（2019）年8月に市町や関係団体を通じて調査票を配布し、8月から9月にかけて郵送により回収しました。

(3) 回収結果

	配布数 (A)	回収数 (B)	回収率 (B/A)
保護者	3,016	768	25.5%
子ども	1,146	280	24.4%
合計	4,162	1,048	25.2%

2. 調査の結果

調査票および集計結果は次頁以降の通りです。

三重県子どもの生活実態に関する調査票 【保護者用】

1 ページ目の「三重県子どもの生活実態調査について」をお読みいただき、ご回答をお願いいたします。

なおご回答いただいた方のうち抽選で500名の方に、全国のイオン等で使用できる「みえ子育てWAON」(500ポイント(500円分)チャージ済)をお送りします。詳細は本調査票の最後をご確認ください。

■ あなたご本人とご家族のことについておたずねします。

問1 あなたが住んでいる市町を教えてください。

問2 あなたの年齢を教えてください。

1 10代以下(19歳以下)	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代以上(60歳以上)		

問3 あなたの性別を教えてください。

問4 あなたと暮らしているご家族について教えてください。

(仕事の都合などにより、一時的に別居されている家族も含めてください)。

1 配偶者(夫または妻)	(有 ・ 無)
2 子	() 人 【子の年齢: _____】
3 その他同居している方	() 人 (結婚していないパートナー、あなたの父母、祖父母、兄弟姉妹等)

問5 あなたのご家族の世帯収入について、下記のうち当てはまるものを選んでください。

※税金や社会保険料を除いた手取金額でご記入ください。金額は大まかで結構です。

※問4で回答いただいたご家族全員分の合計をご記入ください。

※収入には児童扶養手当等の手当額も含まれます。

1 200万円未満	2 200～400万円未満	3 400～600万円未満
4 600～800万円未満	5 800～1,000万円未満	6 1,000万円以上
7 わからない または 答えられない		

■ お子さまのことについておたずねします。

問6 お子さまとはよく会話をしますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1 よく会話する	2 時々会話する	3 あまり会話はしない	4 会話はしない
5 その他（			）

問7 休日はお子さまと一緒に過ごしますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1 よく一緒に過ごす	2 時々一緒に過ごす	3 あまり一緒に過ごさない	4 一緒に過ごさない
5 その他（			）

問8 あなたの日常において、以下のようなことはありますか。当てはまるものをすべて選んでください。

1 つい子どもにあたってしまうことがある（あった）
2 感情的になり、つい子どもを叩いてしまうことがある（あった）
3 しつけのため、厳しく叱ることがよくある（あった）
4 子どもの言動に対してイライラすることがある（あった）
5 育児から解放されたいと思うことがある（あった）
6 子どもを育てるために、色々なことを我慢していると思うことがある（あった）
7 子どもの世話に関心がない
8 特にない

問9 あなたはお子さまにどの段階の学校まで進んでほしいですか。保護者の希望として当てはまる番号を1つ選んでください。

1 中学校まで	2 高等学校まで	3 専門学校まで
4 短期大学・高等専門学校（高専）まで	5 大学まで	6 大学院まで
7 その他（		）
8 特に希望はない、わからない		

問10 問9で1，2，7，8を選ばれた方にお聞きします。

令和2年4月より、大学等の授業料の減免や給付型奨学金の拡充が図られます。利用が可能であれば、短大、専門学校、大学等高等教育機関への進学を希望されますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

1 希望する	2 希望しない	3 わからない
--------	---------	---------

問11 お子さまに次のことをされていますか。過去一年間について当てはまるものを選んでください。

1	学習塾（①利用している ②利用していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればやせたい c その他（ ）
2	スポーツ、芸術等の習い事（①利用している ②利用していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればやせたい c その他（ ）
3	放課後児童クラブ（①利用している ②利用していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればやせたい c その他（ ）
4	年に1回程度家族旅行に行く（①行った ②行っていない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればしたい c その他（ ）
5	毎月お小遣いをわたす（①渡した ②渡していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればしたい c その他（ ）
6	誕生日のお祝いをする（①した ②していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればしたい c その他（ ）
7	クリスマスプレゼントやお年玉をあげる（①渡した ②渡していない）	
	→【②の理由】	a 必要ない b 経済的に余裕があればしたい c その他（ ）

問12 お子さまの教育にかかる経費について、日ごろ負担に感じているものはありますか。当てはまるものを全て選んでください。

1	学校・幼稚園・保育園等に関する経費 (例) 授業料、保育料、学用品費(制服、靴、ノートなど身の回りのもの)、材費、給食費 など
2	クラブ活動に関する経費
3	塾・習い事(通信教育を含む)に関する経費
4	その他(具体的に記入してください) ()
5	負担に感じているものは特にない

問13 あなたは、次のところを利用したいと思いますか。当てはまるものを選んでください

1	無料の学習教室 (利用したい、 近くにあれば利用したい、 利用したくない、 利用したいかどうかわからない)
2	子ども食堂※ (利用したい、 近くにあれば利用したい、 利用したくない、 利用したいかどうかわからない)

※子ども食堂：子どもが一人でも安心して来られる、無料または低額の食堂

■ 公的な支援についておたずねします。

問19 子育て世代が利用する可能性のある下記の公的支援について、それぞれ「①利用したことがある」、「②知っているが利用したことはない」、「③知らない」のうちからあなたにあてはまる番号を選んでください。

また、それぞれの項目で①または②を選んだ方はどこで知りましたか。選択肢から選んでください。

※①～③から選択

※①、②を選択した方はどこから知りましたか。1つ選んでください。

1 地域で行う無料の学習教室		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
2 放課後児童クラブ（学童保育）		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
3 ファミリーサポートセンター※		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
4 子ども食堂		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
5 児童扶養手当		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
6 生活保護制度		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
7 児童相談所		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
8 スクールソーシャルワーカー 学校や日常生活における問題に直面する子どもを支援する社会福祉の専門家		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
9 スクールカウンセラー 学校に配置され、子どもの悩みの相談や、保護者や教師に対して助言を行う。		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
10 給付型奨学金		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
11 母子父子寡婦福祉資金貸付金		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
12 生活福祉資金貸付金		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）
13 母子・父子福祉センター ひとり親家庭への相談や就労支援を行う。（津市桜橋 社会福祉会館内）		1 親族・友人・知人 2 行政（県、市町）のウェブサイトなど 3 行政の相談員 4 行政以外のウェブサイトなど 5 その他（具体的に ）

※ファミリーサポートセンター：保育所などの送り迎えや急な用事の時などに、子どもを預かってもらう育児援助の事業。市町または、市町から委託を受けた法人等が運営。

問20 子育てをするうえで、どのような支援が充実するとよいと思いますか。特にあてはまるものを5つ選んでください。

1 子どもの就学にかかる費用が軽減されること 2 子どものことや生活のことを相談できること 3 相談窓口が一本化しており、どこに相談しても必要な支援が受けられること 4 子どもが病気の時に一時的に預けられること 5 病気や障害のことなど専門的な支援を受けられること 6 就業支援が受けられること 7 地域の人たちが助け合えること 8 日常生活のための経済的支援 9 無償または低額の学習支援 10 子どもが無料または安価で食事ができる場所 11 地域での子どもの居場所 12 その他（具体的に _____ ）

■ ひとり親の方におききます。

問21 ひとり親になられた理由として、あてはまる番号を選んでください。

1 死別 2 離婚 3 未婚 4 その他

問22 あなたがひとり親家庭になる前の雇用形態は次のどれですか。当てはまる番号を選んでください。

1 正規雇用 2 非正規雇用（契約社員、パート、アルバイトなど） 3 自営業 4 その他（ _____ ） 5 就業していない

問23 ひとり親家庭になる前に就業していた方（問17で5以外の方）におたずねします。
ひとり親家庭になったことを契機として転職しましたか。

1 転職した 2 転職していない

問23-1 1を選ばれた方へ。
差し支えなければ理由を教えてください

--

問24 問21で2と答えられた方へ

あなたは、離婚の際またはその後、子どもの養育費のことで誰か（どこか）に相談しましたか。
あてはまる番号をすべて選んでください。

1 親族 2 知人、友人 3 県、市町窓口、母子自立支援員 4 母子寡婦福祉団体 5 母子・父子福祉センター 6 弁護士 7 家庭裁判所 8 その他 9 相談していない
--

問25 あなたは、離婚された夫（妻）との間で子どもの養育費に関する取り決めがありましたか。

- 1 取り決めがあった（公正証書等公的なもので） 2 取り決めがあった（公的なもの以外）
 3 取り決めはなかった → 問28へ

問26 養育費に関する取り決めのあった人のおたずねします。養育費の受給状況について、あてはまる番号を1つ選んでください。

- 1 現在も受けている
 2 受けたことがあるが、現在は受けていない
 3 受けたことがない

問27 問26で「1 現在も受けている」「2 受けたことがあるが、現在は受けていない」と答えた方のみ、養育費の額を記入してください。

- 1 月額 約 _____ 円
 2 決まっていない

問28 養育費に関する取り決めのなかった人のおたずねします。あなたが養育費の取り決めをしなかった理由のうち最も近いものを1つ選んでください。

- 1 自分の収入等で経済的に問題ないから 2 取り決めの交渉がわずらわしいから
 3 相手に支払う意思や能力がないと思ったから 4 相手に養育費を請求できると思わなかった
 5 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから
 6 取り決めの交渉をしたがまとまらなかったから 7 現在交渉中または交渉予定であるから
 8 相手と関わりたくないから 9 相手が拒否したため
 10 その他（ _____ ）

問29 あなたは、離別された夫（妻）との間に面会交流に関する取り決めがありましたか。あてはまる番号を選んでください。

- 1 取り決めがあった（文書合意あり）
 2 取り決めがあった（文書合意なし）
 3 取り決めがなかった →

問31へ

問30 あなたの離別した夫（妻）とお子さまの面会交流の実施状況について、あてはまる番号を1つ選んでください。

- 1 現在面会交流を行っている
 2 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない
 3 面会交流を行ったことはない

問3 1 充実が望まれる施策は、次のうちどれですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 職業訓練の場や就業機会の提供 | 2 養育費の確保対策の充実 |
| 3 児童扶養手当等の経済的支援の充実 | 4 公営住宅の優先入居 |
| 5 家事等の日常生活支援の充実 | 6 企業における子育てしやすい労働環境づくり |
| 7 保育サービスや放課後児童クラブの充実 | 8 技能、資格取得等を取得するための講習会の充実 |
| 9 生活上の不安や悩みの相談窓口の充実 | 10 子どもに対する個別指導等の学習支援の充実 |
| 11 母子寡婦福祉資金貸付金の充実 | 12 母子寡婦福祉団体の育成強化 |
| 13 結婚相談やあっせん | 14 その他（具体的に) |

※これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

最後に暮らしやお仕事、お子さまについてなど、制度や支援策へのご要望やご意見があれば、下に自由にお書きください。

最後に記入漏れがないかをご確認のうえ、本用紙を提出用封筒に入れ、9月6日（金）までにご返送をお願いします。切手は不要です。

三重県子どもの生活実態調査 調査票 【子ども用】

1 ページ目の「三重県子どもの生活実態調査について」を読んで、あなたの生活や考えについて教えてください。

なお回答いただいた方のうち抽選で500名の方に、全国のイオン等で使用できる「みえ子育てWAON」(500ポイント(500円分)チャージ済)をお送りします。詳しくは最後のページをご確認ください。

問1 あなたが住んでいる市町を教えてください。

問2 あなたについて教えてください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 小学生 (1年生～3年生)	2 小学生 (4年生～6年生)
3 中学生	4 高校生
5 その他 (くわしく教えてください)	

■ あなたの食事について教えてください。

問3 あなたは、平日(月曜日～金曜日)の朝ごはんはだれと一緒に食べていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 おや	2 きょうだい	3 おじいさん、おばあさん
4 その他の家族	5 ひとりで食べる	
6 朝ごはんは食べない		
7 その他 (くわしく教えてください)		

問4 あなたは、平日(月曜日～金曜日)の夕ごはんはだれと一緒に食べていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 おや	2 きょうだい	3 おじいさん、おばあさん
4 その他の家族	5 ひとりで食べる	
6 夕ごはんは食べない		
7 その他 (くわしく教えてください)		

■ あなたの放課後の過ごし方について教えてください。

問5 あなたは放課後いつもどのように過ごしていますか。また本当はどのように過ごしたいですか。

時間ごとにそれぞれ以下の1～8から1つずつ選んで書いてください。

時間	普通の過ごし方	理想の過ごし方
学校終了後 ～18時（午後6時）		
18時（午後6時）～20時（午後8時）		
20時（午後8時）～ 寝るまで		

（以下から選んでください）

- 1 友達と遊ぶ 2 家族と過ごす 3 ひとりで過ごす
 4 学童（放課後児童クラブ、放課後子ども教室、学童保育所など）へ行く
 5 学習塾へ行く 6 習い事へ行く 7 クラブ活動をする
 8 その他（くわしく教えてください）

問6 あなたは、平日（月曜日～金曜日）に、学校の授業以外でどれくらいの時間、勉強しますか。

1日の勉強時間について、あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 30分より少ない 2 30分以上2時間より少ない 3 2時間以上

問7 あなたは将来どの学校まで行きたいと思いますか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。

- 1 中学校まで 2 高等学校まで 3 専門学校まで
 4 短期大学・高等専門学校（高専）まで 5 大学まで 6 大学院まで
 7 その他（ ）
 8 特に希望はない、わからない

■ あなたについて教えてください。

問8 あなたは、親や家族から褒められることがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 ない

問9 あなたの思いや気持ちを聞かせてください。次のうち、当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|---|----------------|-------------------------------|
| 1 | 自分のことが好きだ | (1 そう思う 、 2 思わない 、 3 わからない) |
| 2 | 自分は家族に大事にされている | (1 そう思う 、 2 思わない 、 3 わからない) |
| 3 | がんばれば何でもできると思う | (1 そう思う 、 2 思わない 、 3 わからない) |
| 4 | 自分がひとりぼっちだと思う | (1 そう思う 、 2 思わない 、 3 わからない) |

問10 あなたには、将来の夢(なりたいものや、やりたいこと)がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | | |
|---|----|---|------|
| 1 | ある | 2 | 特にない |
|---|----|---|------|

問11 問10で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

その夢は、自分が一生懸命努力すればかなうと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--|--------|
| 1 | そう思う |
| 2 | そう思わない |
| → (2を選んだ方) あなたの夢をかなえるために、何が必要だと思いますか。
(くわしく教えてください) | |

問12 あなたは、自分や家族のことでなやみや心配なことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----|-------------------|----|---------------------|
| 1 | 友達との関係 | 2 | 勉強のこと |
| 3 | 進学・進路のこと | 4 | クラブ活動のこと |
| 5 | 自分の性格のこと | 6 | 自分の容姿(顔だちや体つき)のこと |
| 7 | 家族で楽しく過ごすことが少ないこと | 8 | 親が自分の気持ちをわかってくれないこと |
| 9 | 親同士の仲が良くないこと | 10 | 弟や妹の世話や家族の介護が大変なこと |
| 11 | 着られる服が少ないこと | 12 | ご飯を十分食べられないことがあること |
| 13 | 家の中が散らかっていること | 14 | 家にお金がないこと |
| 15 | その他(くわしく教えてください) | | |
| 16 | 悩みや心配事はない | | |

問13 あなたは、悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 親	2 きょうだい	3 おじいさん、おばあさん
4 親せきのおじさん、おばさんなど	5 いとこ	
6 学校の友達	7 塾や習い事の友達	8 クラブ活動の友達
9 その他の友達		
10 学校の先生	11 塾や習い事の先生	12 クラブ活動の先生
13 近所の人		
14 子ども専用の電話相談	15 インターネットなどで知り合う直接会ったことのない人	
16 その他（くわしく教えてください）		
17 だれにも相談できない	18 だれにも相談したくない	
19 わからない		

※これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

最後にこのアンケートについて思ったことや、大人に伝えたいことがあれば、自由に書いてください。

書き忘れがないか確認して、この紙を提出用封筒に入れ、9月6日（金）までにポストに入れるか、郵便局へ出してください。封筒に切手を貼る必要はありません。

三重県子どもの生活実態に関する調査（保護者） 結果

■あなたご本人とご家族のことについておたずねします。

問1 あなたが住んでいる市町を教えてください。

項目	回答数
津市	149
鈴鹿市	112
松阪市	85
伊勢市	64
桑名市	54
四日市市	43
名張市	39
亀山市	24
尾鷲市	23
伊賀市	23
志摩市	22
菟野町	18
東員町	17
朝日町	10
玉城町	10
川越町	9
多気町	9
明和町	8
御浜町	8
鳥羽市	7
南伊勢町	6
紀宝町	6
大台町	5
木曾岬町	3
大紀町	3
紀北町	2
度会町	1
県外	2
無回答	6
総計	768

問2 あなたの年齢を教えてください。

項目	回答数	%
10代以下（19歳以下）	1	0.1%
20代	51	6.6%
30代	282	36.7%
40代	347	45.2%
50代	78	10.2%
60代以上（60歳以上）	5	0.7%
無回答	4	0.5%
総計	768	

問3 あなたの性別を教えてください。

項目	回答数	%
男性	20	2.6%
女性	744	96.9%
無効回答	2	0.3%
無回答	2	0.3%
総計	768	

問4 あなたと暮らしているご家族について教えてください。(仕事の都合などにより、一時的に別居されている家族も含めてください)。

1_配偶者の有無

項目	回答数	%
有	46	6.0%
無	644	83.9%
無回答	78	10.2%
総計	768	

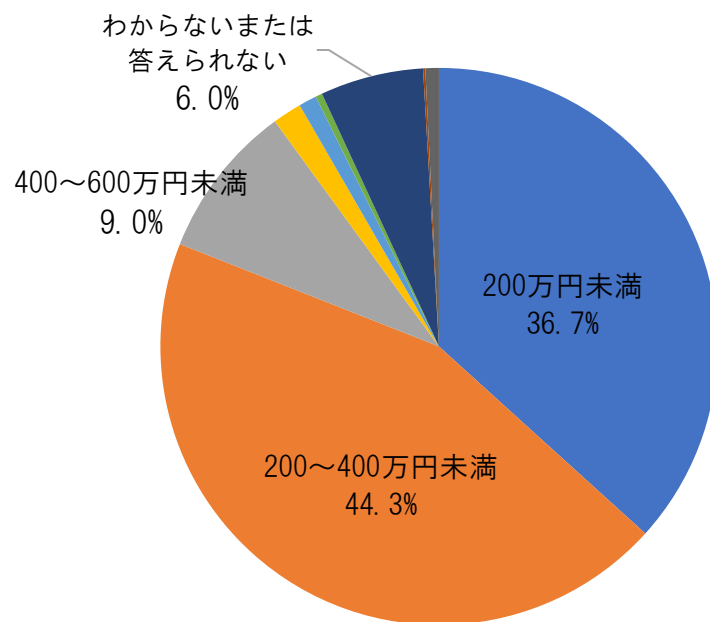
2_子どもの人数

(N=768)

項目	回答数	%
1人	354	46.1%
2人	292	38.0%
3人	95	12.4%
4人	14	1.8%
5人	1	0.1%
6人	1	0.1%
無回答	11	1.4%
総計	768	

問5 あなたのご家族の世帯収入について当てはまるものを選んでください。

項目	回答数	%
200万円未満	282	36.7%
200～400万円未満	340	44.3%
400～600万円未満	69	9.0%
600～800万円未満	13	1.7%
800～1000万円未満	8	1.0%
1000万円以上	3	0.4%
わからないまたは答えられない	46	6.0%
無効回答	1	0.1%
無回答	6	0.8%
総計	768	



世帯年収「200万円未満」、「200～400万円未満」という回答が、全体の8割以上となりました。

■お子さまのことについておたずねします。

問6 お子さまとはよく会話をしますか。

項目	回答数	%
よく会話をする	624	81.3%
時々会話する	117	15.2%
あまり会話はしない	15	2.0%
会話はしない	2	0.3%
その他	3	0.4%
無効回答	1	0.1%
無回答	6	0.8%
総計	768	

「よく会話をする」という回答が最も多くなりました。

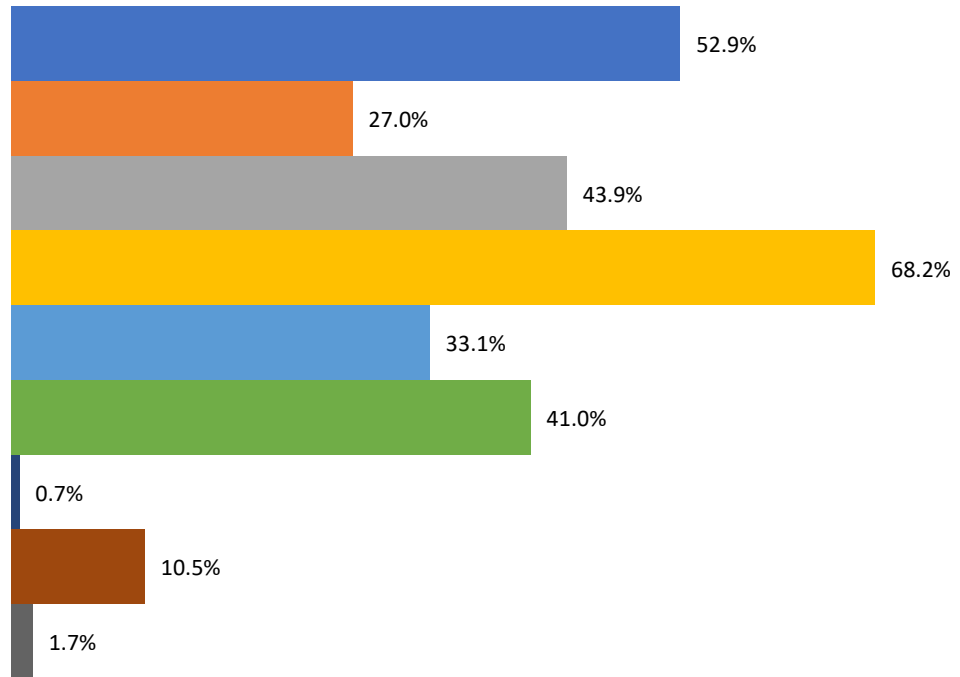
問7 休日はお子さまと一緒に過ごしますか。

項目	回答数	%
よく一緒に過ごす	509	66.3%
時々一緒に過ごす	175	22.8%
あまり一緒に過ごさない	60	7.8%
一緒に過ごさない	8	1.0%
その他	10	1.3%
無回答	6	0.8%
総計	768	

「よく一緒に過ごす」という回答が最も多くなりました。

問8 あなたの日常において、以下のようなことはありますか（複数回答可）。

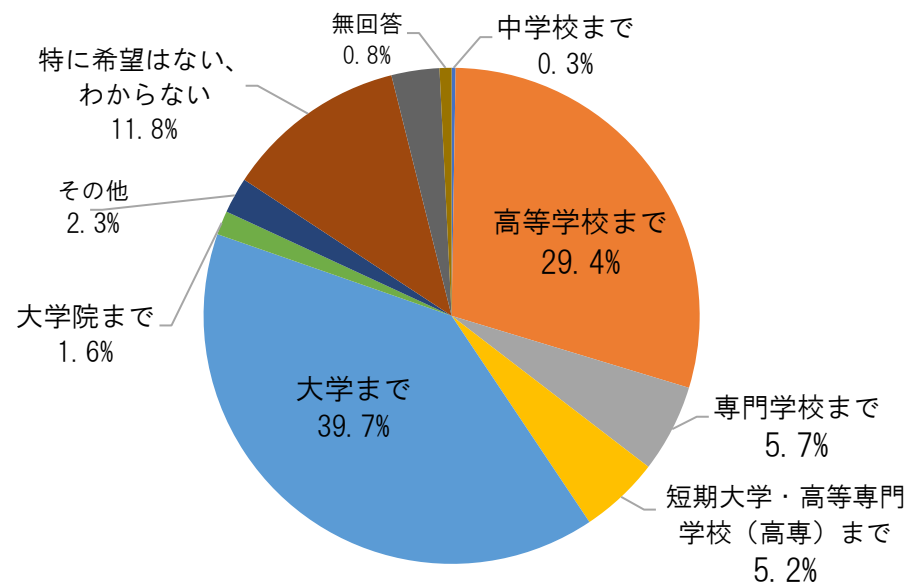
項目	回答数	%
つい子どもにあたってしまうことがある（あった）	406	52.9%
感情的になり、つい子どもを叩いてしまうことがある（あった）	207	27.0%
しつけのため、厳しく叱ることがよくある（あった）	337	43.9%
子どもの言動に対してイライラすることがある（あった）	524	68.2%
育児から解放されたいと思うことがある（あった）	254	33.1%
子どもを育てるために、色々なことを我慢していると思うことがある（あった）	315	41.0%
子どもの世話に関心がない	5	0.7%
特にない	81	10.5%
無回答	13	1.7%
総計	2142	



半数以上の方が、「子どもの言動に対してイライラすることがある（あった）」、「つい子どもにあたってしまうことがある（あった）」と回答しました。

問9 あなたはお子さまにどの段階の学校まで進んでほしいですか。

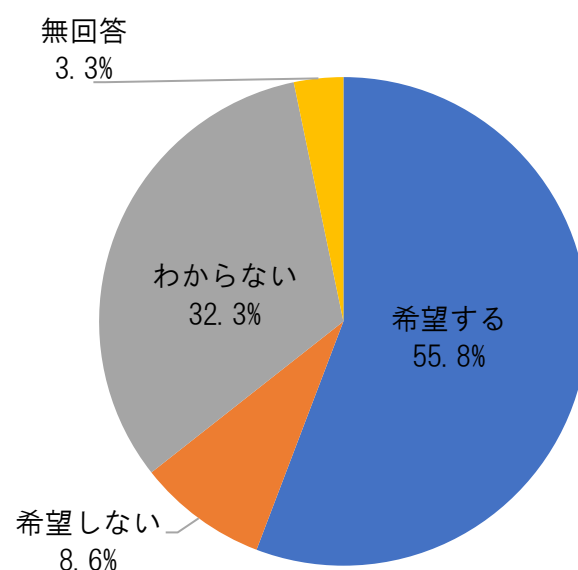
項目	回答数	%
中学校まで	2	0.3%
高等学校まで	226	29.4%
専門学校まで	44	5.7%
短期大学・高等専門学校（高専）まで	40	5.2%
大学まで	305	39.7%
大学院まで	12	1.6%
その他	18	2.3%
特に希望はない、わからない	91	11.8%
無効回答	24	3.1%
無回答	6	0.8%
総計	768	



半数以上の方が、子どもが高等教育機関（大学、短期大学、高等専門学校、専門学校）へ進学することを希望しています。

問10 （問9で「中学校まで」、「高校まで」、「その他」、「特に希望はない、わからない」を選択した方への設問）
令和2年4月より、大学等の授業料の減免や給付型奨学金の拡充が図られます。利用が可能であれば、短大、専門学校、大学等高等教育機関への進学を希望されますか

項目	回答数	%
希望する	188	55.8%
希望しない	29	8.6%
わからない	109	32.3%
無回答	11	3.3%
総計	337	



高等教育機関への進学を希望しないと回答した方のうち、半数以上は、令和2年4月から創設・拡充が予定される授業料減免制度や給付型奨学金制度を利用可能であれば、進学を希望すると回答しました。

問11 お子さまに次のことをされていますか。過去一年間について当てはまるものを選んでください。

1 学習塾

項目	回答数	%
利用している	241	31.4%
利用していない	507	66.0%
無効回答	1	0.1%
無回答	19	2.5%
総計	768	

学習塾を利用していない理由

項目	回答数	%
必要ない	126	24.9%
経済的に余裕があればやらせたい	241	47.5%
その他	90	17.8%
無効回答	9	1.8%
無回答	41	8.1%
総計	507	

2 スポーツ、芸術等の習い事

項目	回答数	%
利用している	300	39.1%
利用していない	443	57.7%
無回答	25	3.3%
総計	768	

習い事を利用していない理由

項目	回答数	%
必要ない	76	17.2%
経済的に余裕があればやらせたい	222	50.1%
その他	84	19.0%
無効回答	6	1.4%
無回答	55	12.4%
総計	443	

3 放課後児童クラブ

項目	回答数	%
利用している	132	17.2%
利用していない	594	77.3%
無回答	42	5.5%
総計	768	

放課後児童クラブを利用していない理由

項目	回答数	%
必要ない	337	56.7%
経済的に余裕があればやらせたい	47	7.9%
その他	106	17.8%
無効回答	2	0.3%
無回答	102	17.2%
総計	594	

4 年に1回程度家族旅行に行く

項目	回答数	%
行った	369	48.0%
行っていない	377	49.1%
無効回答	1	0.1%
無回答	21	2.7%
総計	768	

家族旅行に行かない理由

項目	回答数	%
必要ない	8	2.1%
経済的に余裕があればやらせたい	306	81.2%
その他	32	8.5%
無効回答	3	0.8%
無回答	28	7.4%
総計	377	

5 毎月お小遣いをわたす

項目	回答数	%
渡した	246	32.0%
渡していない	506	65.9%
無回答	16	2.1%
総計	768	

毎月お小遣いをわたしていない理由

項目	回答数	%
必要ない	173	34.2%
経済的に余裕があればやらせたい	163	32.2%
その他	114	22.5%
無効回答	1	0.2%
無回答	55	10.9%
総計	506	

6 誕生日のお祝いをする

項目	回答数	%
した	724	94.3%
していない	35	4.6%
無回答	9	1.2%
総計	768	

誕生日のお祝いをしていない理由

項目	回答数	%
必要ない	1	2.9%
経済的に余裕があればやらせたい	24	68.6%
その他	8	22.9%
無回答	2	5.7%
総計	35	

7 クリスマスプレゼントやお年玉をあげる

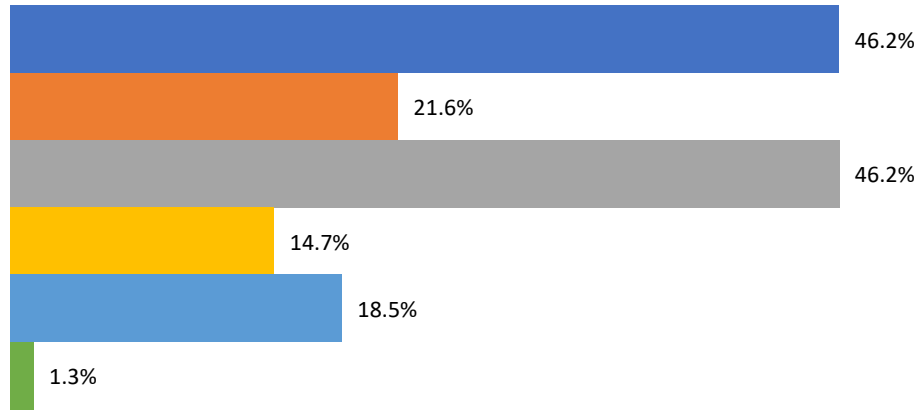
項目	回答数	%
渡した	671	87.4%
渡していない	88	11.5%
無回答	9	1.2%
総計	768	

クリスマスプレゼントやお年玉をあげていない理由

項目	回答数	%
必要ない	7	8.0%
経済的に余裕があればやらせたい	69	78.4%
その他	7	8.0%
無回答	5	5.7%
総計	88	

問12 お子さまの教育にかかる経費について、日ごろ負担に感じているものはありますか（複数回答可）。

項目	回答数	%
学校・幼稚園・保育園等に関する経費	355	46.2%
クラブ活動に関する経費	166	21.6%
塾・習い事（通信教育を含む）に関する経費	355	46.2%
その他	113	14.7%
負担に感じているものは特にない	142	18.5%
無回答	10	1.3%
総計	1141	



約半数の方が、子どもの教育に係る経費のうち、「学校・幼稚園、保育園等に関する経費」と並んで「塾・習い事に関する経費」を負担に感じています。

問13 あなたは、次のところを利用したいと思いますか。

1 無料の学習教室

項目	回答数	%
利用したい	197	25.7%
近くにあれば利用したい	386	50.3%
利用したくない	36	4.7%
利用したいかどうかわからない	114	14.8%
無回答	35	4.6%
総計	768	

約8割の保護者が、無料の学習支援教室を「利用したい」、または「自宅近くにあれば利用したい」と考えています。

2 子ども食堂

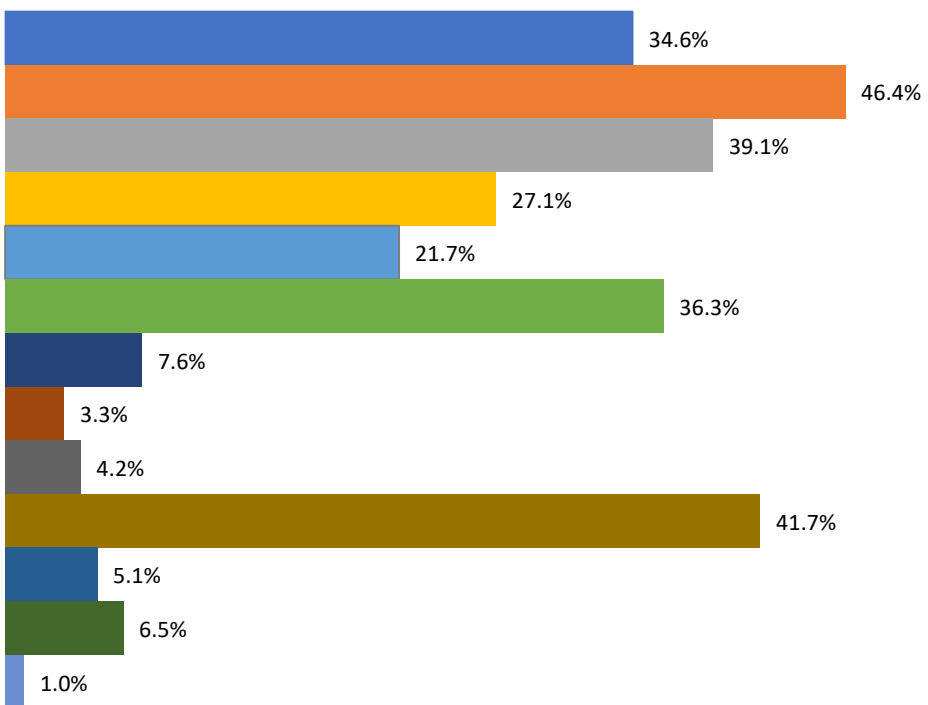
項目	回答数	%
利用したい	120	15.6%
近くにあれば利用したい	281	36.6%
利用したくない	101	13.2%
利用したいかどうかわからない	177	23.0%
無回答	89	11.6%
総計	768	

約半数の保護者が、子ども食堂を「利用したい」、または「自宅近くにあれば利用したい」と考えています。

■あなたの生活の状況についてお尋ねします。

問14 あなたはお子さまについて、どのような不安や悩みがありますか（3つまで回答可）。

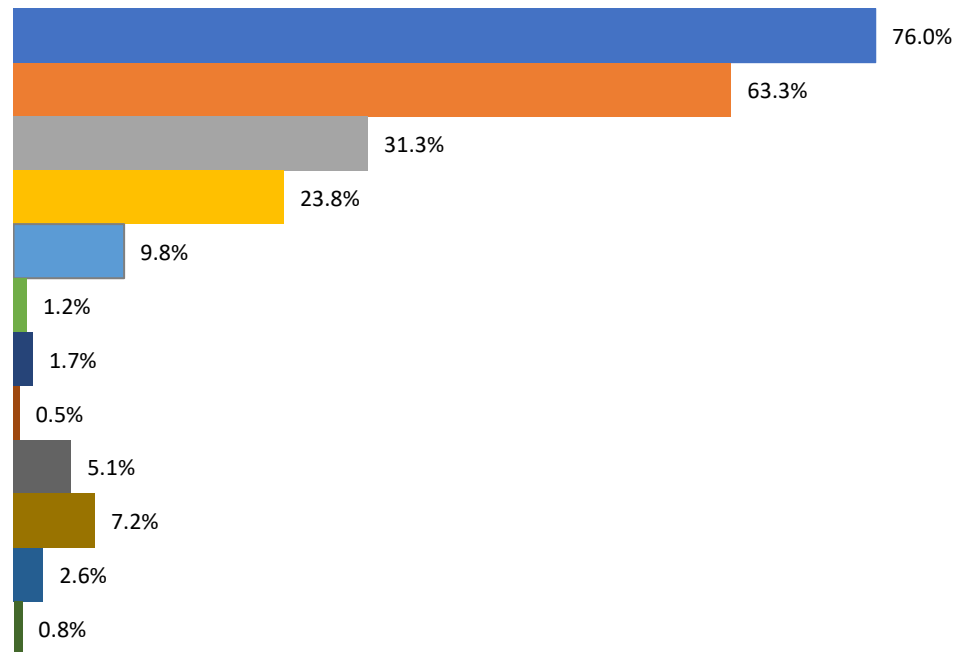
項目	回答数	%
子どもの健康	266	34.6%
子どもの成績や進学	356	46.4%
子どもの友だち関係	300	39.1%
子どもの生活態度	208	27.1%
子どもの就職	167	21.7%
子どもの育て方やしつけ	279	36.3%
子どもとあなたの関係	58	7.6%
子どもの配偶者との関係	25	3.3%
子どもと先生との関係	32	4.2%
教育費	320	41.7%
その他	39	5.1%
特に不安や悩みはない	50	6.5%
無回答	8	1.0%
総計	2108	



子どもについての悩みや心配なことは、多いものから「子どもの成績や進学」、「教育費」、「子どもの友だち関係」の順となっています。

問15 あなたには子育てや生活で困ったときに、相談できる人・機関はありますか（複数回答可）。

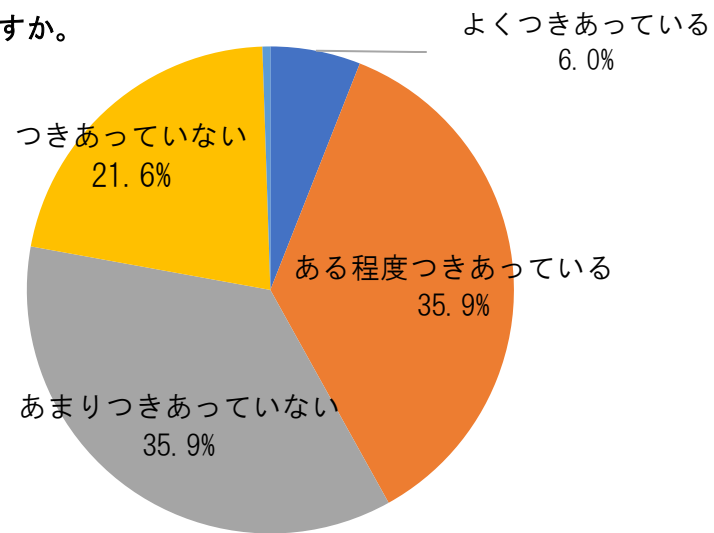
項目	回答数	%
家族・親せき	584	76.0%
友人・知人	486	63.3%
職場の同僚、上司	240	31.3%
学校、幼稚園、保育園等の先生	183	23.8%
行政の窓口	75	9.8%
地域の民生・児童委員	9	1.2%
母子・父子自立支援員などの行政の相談員	13	1.7%
行政や民間団体が行っている電話相談	4	0.5%
インターネットのサイト	39	5.1%
相談できる人はいない	55	7.2%
その他	20	2.6%
無回答	6	0.8%
総計	1714	



子育てや生活で困った時は、家族・親せき、友人・知人に相談するという回答が多い一方、誰にも相談できないと回答した方が約7%ありました。

問16 あなたは、となり近所とのつきあいを、どの程度されていますか。

項目	回答数	%
よくつきあっている	46	6.0%
ある程度つきあっている	276	35.9%
あまりつきあっていない	276	35.9%
つきあっていない	166	21.6%
無回答	4	0.5%
総計	768	

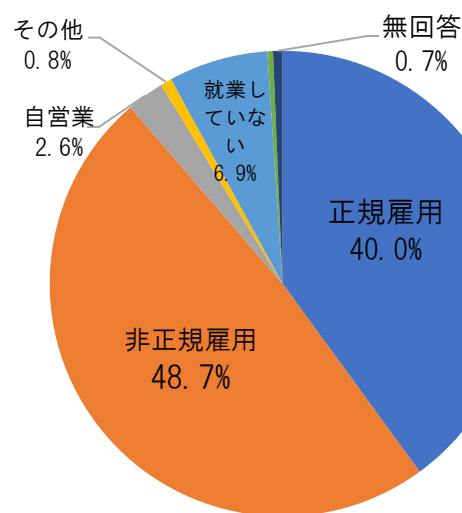


半数以上の方が、となり近所と「あまりつきあっていない」「あまりつきあっていない」と回答しています。

■ 就労状況についておたずねします。

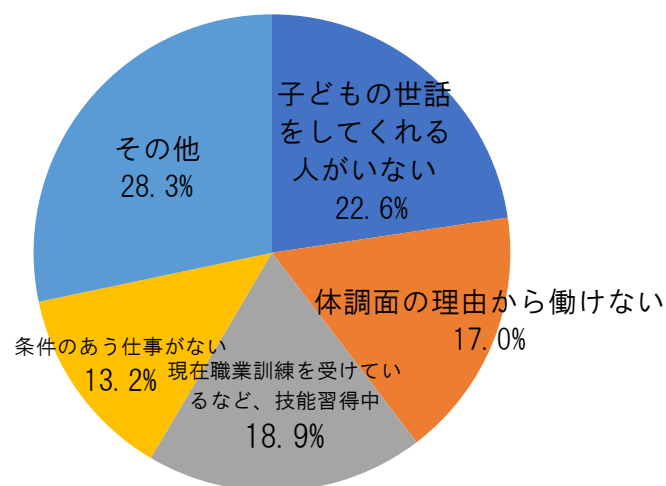
問17 あなたの現在の雇用形態は次のどれですか。

項目	回答数	%
正規雇用	307	40.0%
非正規雇用	374	48.7%
自営業	20	2.6%
その他	6	0.8%
就業していない	53	6.9%
無効回答	3	0.4%
無回答	5	0.7%
総計	768	



問18 （問17で「就業していない」を選んだ方への設問）
就業していない理由は何ですか。

項目	回答数	%
子どもの世話をしてくれる人がいない	12	22.6%
体調面の理由から働けない	9	17.0%
現在職業訓練を受けているなど、技能習得中	10	18.9%
条件のあう仕事がない	7	13.2%
その他	15	28.3%
総計	53	



9割以上の方が就業しています。また全体の約半数は非正規雇用です。

■ 公的な支援についておたずねします。

問19 子育て世代が利用する可能性のある下記の支援について、あなたに当てはまるものを選んでください。また、それぞれの項目で「利用したことがある」または「知っているが利用したことはない」を選んだ方はどこで知りましたか。

1 地域で行う無料の学習教室

項目	回答数	%
利用したことがある	52	6.8%
知っているが利用したことはない	109	14.2%
知らない	585	76.2%
無効回答	3	0.4%
無回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	21	13.0%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	51	31.7%
行政の相談員	12	7.5%
行政以外のウェブサイトなど	9	5.6%
その他	49	30.4%
無効回答	3	1.9%
無回答	16	9.9%
総計	161	

2 放課後児童クラブ（学童保育）

項目	回答数	%
利用したことがある	299	38.9%
知っているが利用したことはない	394	51.3%
知らない	56	7.3%
無効回答	1	0.1%
無回答	18	2.3%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	293	42.3%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	123	17.7%
行政の相談員	14	2.0%
行政以外のウェブサイトなど	9	1.3%
その他	154	22.2%
無効回答	24	3.5%
無回答	76	11.0%
総計	693	

3 ファミリー・サポート・センター

項目	回答数	%
利用したことがある	58	7.6%
知っているが利用したことはない	356	46.4%
知らない	335	43.6%
無回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	72	17.4%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	179	43.2%
行政の相談員	41	9.9%
行政以外のウェブサイトなど	14	3.4%
その他	45	10.9%
無効回答	9	2.2%
無回答	54	13.0%
総計	414	

4 子ども食堂

項目	回答数	%
利用したことがある	54	7.0%
知っているが利用したことはない	251	32.7%
知らない	442	57.6%
無効回答	2	0.3%
無回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	70	23.0%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	44	14.4%
行政の相談員	2	0.7%
行政以外のウェブサイトなど	48	15.7%
その他	95	31.1%
無効回答	3	1.0%
無回答	43	14.1%
総計	305	

5 児童扶養手当

項目	回答数	%
利用したことがある	710	92.4%
知っているが利用したことはない	31	4.0%
知らない	12	1.6%
無回答	15	2.0%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	110	14.8%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	266	35.9%
行政の相談員	182	24.6%
行政以外のウェブサイトなど	20	2.7%
その他	36	4.9%
無効回答	36	4.9%
無回答	91	12.3%
総計	741	

6 生活保護制度

項目	回答数	%
利用したことがある	46	6.0%
知っているが利用したことはない	634	82.6%
知らない	68	8.9%
無効回答	1	0.1%
無回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	135	19.9%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	256	37.6%
行政の相談員	63	9.3%
行政以外のウェブサイトなど	33	4.9%
その他	60	8.8%
無効回答	17	2.5%
無回答	116	17.1%
総計	680	

7 児童相談所

項目	回答数	%
利用したことがある	65	8.5%
知っているが利用したことはない	586	76.3%
知らない	97	12.6%
無回答	20	2.6%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	103	15.8%
行政（県・市町）のウェブサイトなど	247	37.9%
行政の相談員	49	7.5%
行政以外のウェブサイトなど	38	5.8%
その他	76	11.7%
無効回答	16	2.5%
無回答	122	18.7%
総計	651	

8 スクールソーシャルワーカー

項目	回答数	%
利用したことがある	23	3.0%
知っているが利用したことはない	351	45.7%
知らない	374	48.7%
無効回答	1	0.1%
無回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	49	13.1%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	106	28.3%
行政の相談員	17	4.5%
行政以外のウェブサイトなど	22	5.9%
その他	106	28.3%
無効回答	7	1.9%
無回答	67	17.9%
総計	374	

9 スクールカウンセラー

項目	回答数	%
利用したことがある	99	12.9%
知っているが利用したことはない	509	66.3%
知らない	139	18.1%
無効回答	21	2.7%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	76	12.5%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	110	18.1%
行政の相談員	16	2.6%
行政以外のウェブサイトなど	18	3.0%
その他	286	47.0%
無効回答	9	1.5%
無回答	93	15.3%
総計	608	

10 給付金型奨学金

項目	回答数	%
利用したことがある	83	10.8%
知っているが利用したことはない	359	46.7%
知らない	306	39.8%
無効回答	20	2.6%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	59	13.3%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	161	36.4%
行政の相談員	24	5.4%
行政以外のウェブサイトなど	41	9.3%
その他	84	19.0%
無効回答	12	2.7%
無回答	61	13.8%
総計	442	

11 母子父子寡婦福祉資金貸付金

項目	回答数	%
利用したことがある	27	3.5%
知っているが利用したことはない	307	40.0%
知らない	416	54.2%
無効回答	18	2.3%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	34	10.2%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	141	42.2%
行政の相談員	55	16.5%
行政以外のウェブサイトなど	16	4.8%
その他	31	9.3%
無効回答	11	3.3%
無回答	46	13.8%
総計	334	

12 生活福祉資金貸付金

項目	回答数	%
利用したことがある	11	1.4%
知っているが利用したことはない	204	26.6%
知らない	534	69.5%
無効回答	19	2.5%
総計	768	



どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	23	10.7%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	89	41.4%
行政の相談員	37	17.2%
行政以外のウェブサイトなど	13	6.0%
その他	15	7.0%
無効回答	6	2.8%
無回答	32	14.9%
総計	215	

13 母子・父子福祉センター

項目	回答数	%
利用したことがある	31	4.0%
知っているが利用したことはない	228	29.7%
知らない	489	63.7%
無効回答	20	2.6%
総計	768	



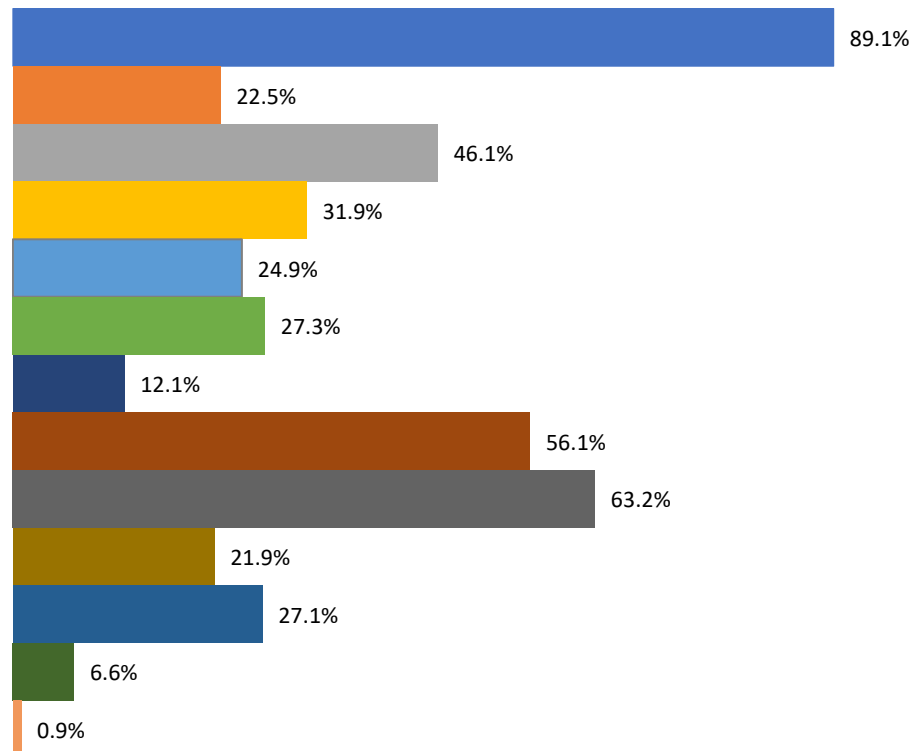
どこから知りましたか。

項目	回答数	%
親族・友人・知人	28	10.8%
行政(県・市町)のウェブサイトなど	125	48.3%
行政の相談員	34	13.1%
行政以外のウェブサイトなど	8	3.1%
その他	20	7.7%
無効回答	8	3.1%
無回答	36	13.9%
総計	259	

「地域で行う無料の学習教室」、「子ども食堂」、「母子父子寡婦福祉資金貸付金」、「生活福祉資金貸付金」、「母子・父子福祉センター」を知らないと回答した方は、半数を超えています。

問20 子育てをするうえで、どのような支援が充実するとよいと思いますか（5つまで回答可）。

項目	回答数	%
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	684	89.1%
子どものことや生活のことを相談できること	173	22.5%
相談窓口が一本化しており、どこに相談しても必要な支援が受けられること	354	46.1%
子どもが病気の時に一時的に預けられること	245	31.9%
病気や障害のことなど専門的な支援を受けられること	191	24.9%
就業支援が受けられること	210	27.3%
地域の人達が助け合えること	93	12.1%
日常生活のための経済的支援	431	56.1%
無償または低額の学習支援	485	63.2%
子供が無料または安価で食事ができる場所	168	21.9%
地域での子どもの居場所	208	27.1%
その他	51	6.6%
無回答	7	0.9%
総計	3300	



「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」、「無償または低額の学習支援」、「日常生活のための経済的支援」など、子育てに係る経済的支援の充実が強く求められています。

■ ひとり親の方にお聞きします（以降ひとり親の方への設問）。

問21 ひとり親になられた理由を選んでください。

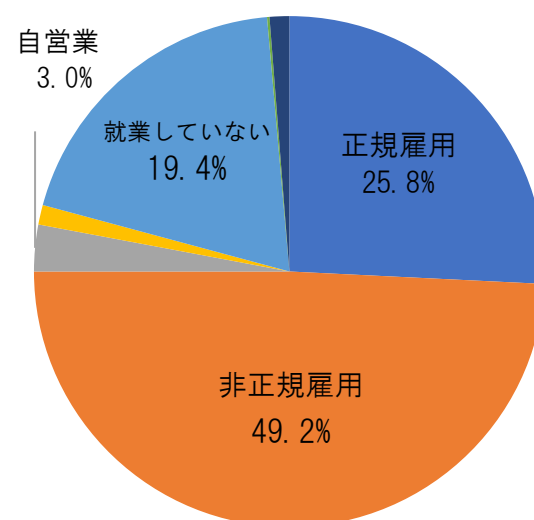
項目	回答数	%
死別	4	0.6%
離婚	569	88.4%
未婚	63	9.8%
その他	1	0.2%
無回答	7	1.1%
総計	644	



ひとり親になった理由は、「離婚」が約9割、「未婚」が約1割となっています。

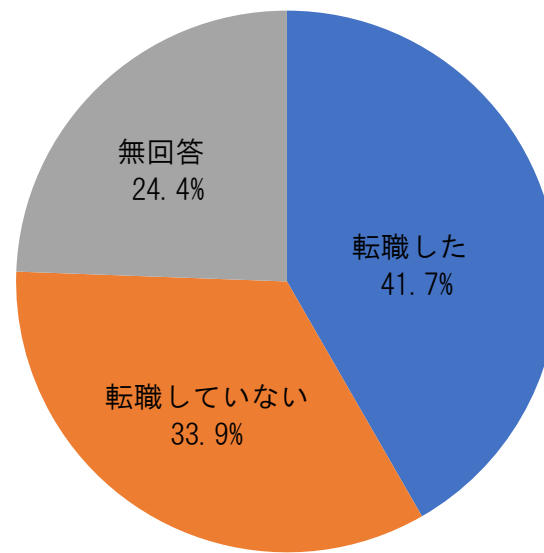
問22 あなたがひとり親家庭になる前の雇用形態は次のどれですか。

項目	回答数	%
正規雇用	166	25.8%
非正規雇用	317	49.2%
自営業	19	3.0%
その他	8	1.2%
就業していない	125	19.4%
無効回答	1	0.2%
無回答	8	1.2%
総計	644	



問23 (問17で「就業していない」以外を選んだ方への設問)
ひとり親家庭になったことを契機として転職しましたか。

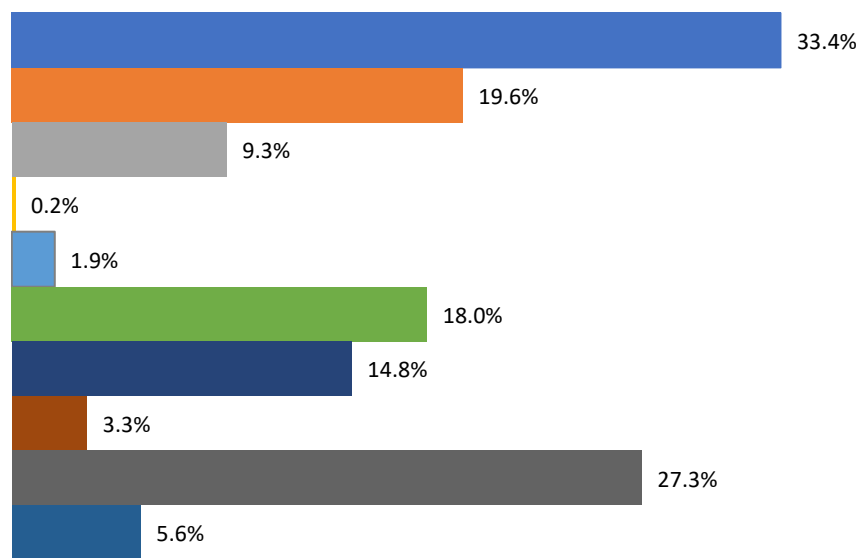
項目	回答数	%
転職した	251	41.7%
転職していない	204	33.9%
無回答	147	24.4%
総計	602	



約4割の方が、ひとり親になったことを契機に転職したと回答しました。
転職理由には、より収入を得るため、転居のため、時間的な都合などの回答が多くなっています。

問24 (問21で「離婚」を選択した方への設問)
あなたは、離婚の際またはその後、子どもの養育費のことで誰か(どこか)に相談しましたか(複数回答可)。

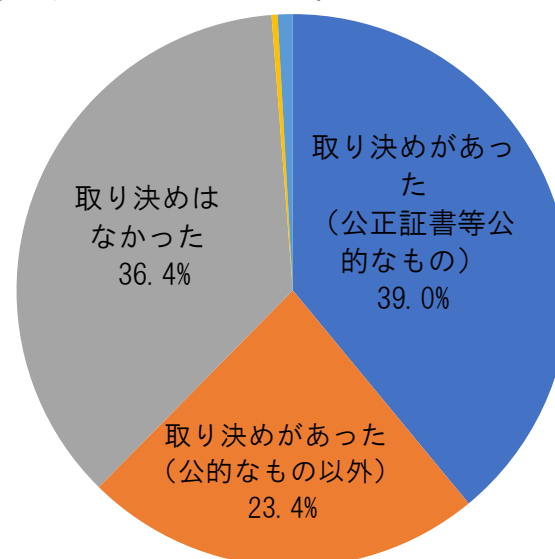
項目	回答数	%
親族	215	33.4%
知人、友人	126	19.6%
県、市町窓口、母子自立支援員	60	9.3%
母子寡婦福祉団体	1	0.2%
母子・父子福祉センター	12	1.9%
弁護士	116	18.0%
家庭裁判所	95	14.8%
その他	21	3.3%
相談していない	176	27.3%
無回答	36	5.6%
総計	858	



養育費について親族に相談したと回答した方が最も多くなりました。約3割の方は誰にも相談していないと回答しています。

問25 あなたは、離婚された夫(妻)との間で子どもの養育費に関する取り決めがありましたか。

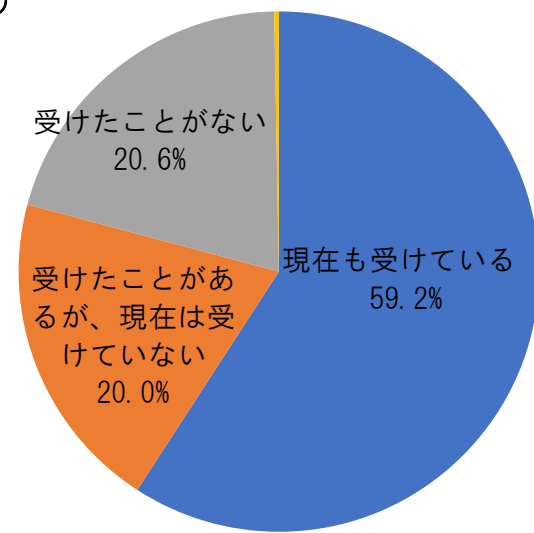
項目	回答数	%
取り決めがあった(公正証書等公的なもの)	222	39.0%
取り決めがあった(公的なもの以外)	133	23.4%
取り決めはなかった	207	36.4%
無効回答	2	0.4%
無回答	5	0.9%
総計	569	



約6割の方が、離婚された夫(妻)との間で子どもの養育費に関する取り決めがあったと回答しました。

問26 (問25で養育費に関する取り決めがあったと回答した方への設問)
 養育費の受給状況について選んでください。

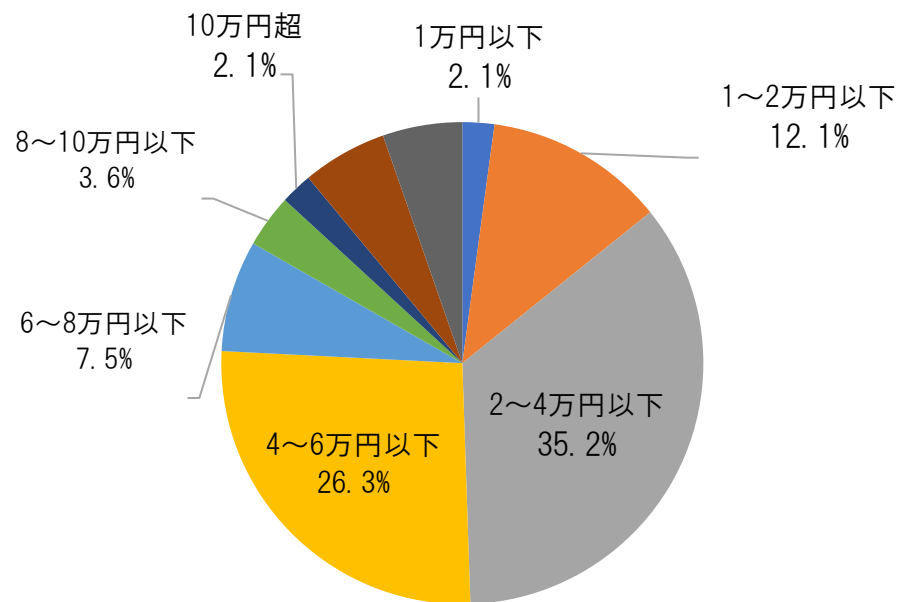
項目	回答数	%
現在も受けている	210	59.2%
受けたことがあるが、現在は受けていない	71	20.0%
受けたことがない	73	20.6%
無回答	1	0.3%
総計	355	



約4割の方が、現在養育費を受給していないと回答しました。

問27 (問26で「現在も受けている」「受けたことがあるが、現在は受けていない」と回答した方への設問)
 養育費の額を記入してください。

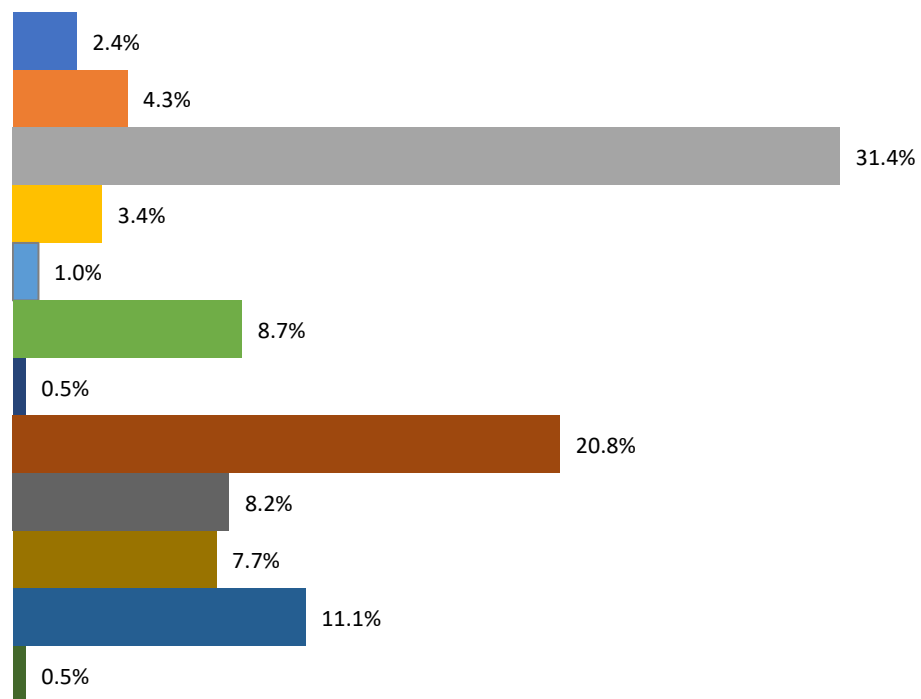
項目	回答数	%
1万円以下	6	2.1%
1～2万円以下	34	12.1%
2～4万円以下	99	35.2%
4～6万円以下	74	26.3%
6～8万円以下	21	7.5%
8～10万円以下	10	3.6%
10万円超	6	2.1%
無効回答・不明	16	5.7%
無回答	15	5.3%
総計	281	



養育費の月額は「2～4万円以下」という回答が最も多くなりました。

問28 (問25で養育費に関する取り決めがなかったと回答した方への設問)
 あなたが養育費の取り決めをしなかった理由のうち最も近いものを1つ選んでください。

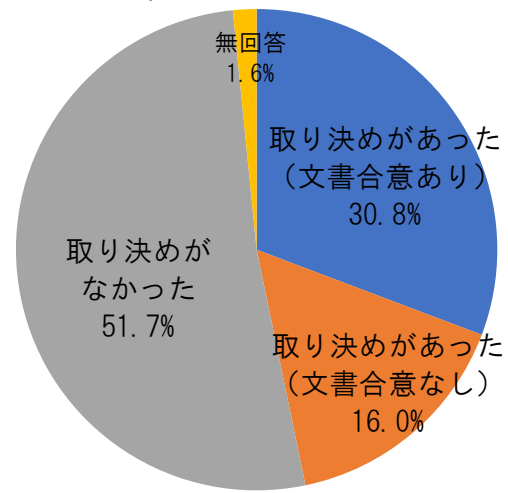
項目	回答数	%
自分の収入等で経済的に問題ないから	5	2.4%
取り決めの交渉がわずらわしいから	9	4.3%
相手に支払う意思や能力がないと思ったから	65	31.4%
相手に養育費を請求できると思わなかった	7	3.4%
子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから	2	1.0%
取り決めの交渉をしたがまとまらなかったから	18	8.7%
現在交渉中または交渉予定であるから	1	0.5%
相手と関わりたくないから	43	20.8%
相手が拒否したため	17	8.2%
その他	16	7.7%
無効回答	23	11.1%
無回答	1	0.5%
総計	207	



養育費の取り決めをしなかった理由としては、「相手に支払う意思や能力がないと思ったから」、「相手と関わりたくないから」という回答が多くなりました。

問29 あなたは、離別された夫（妻）との間に面会交流に関する取り決めがありましたか。

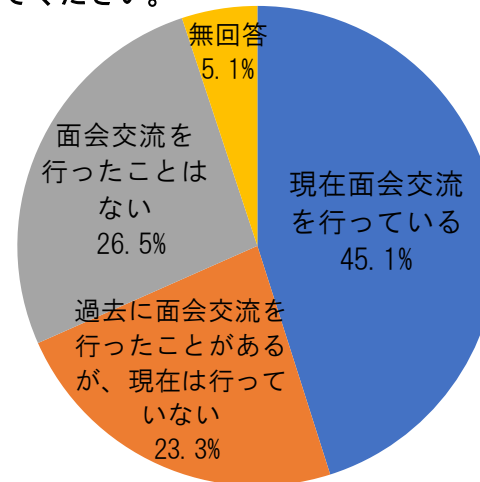
項目	回答数	%
取り決めがあった（文書合意あり）	175	30.8%
取り決めがあった（文書合意なし）	91	16.0%
取り決めがなかった	294	51.7%
無回答	9	1.6%
総計	569	



面会交流に関する取り決めがあったと回答した方と、なかったと回答した方がほぼ半数ずつでした。

問30 あなたの離別した夫（妻）とお子さまの面会交流の実施状況について選んでください。

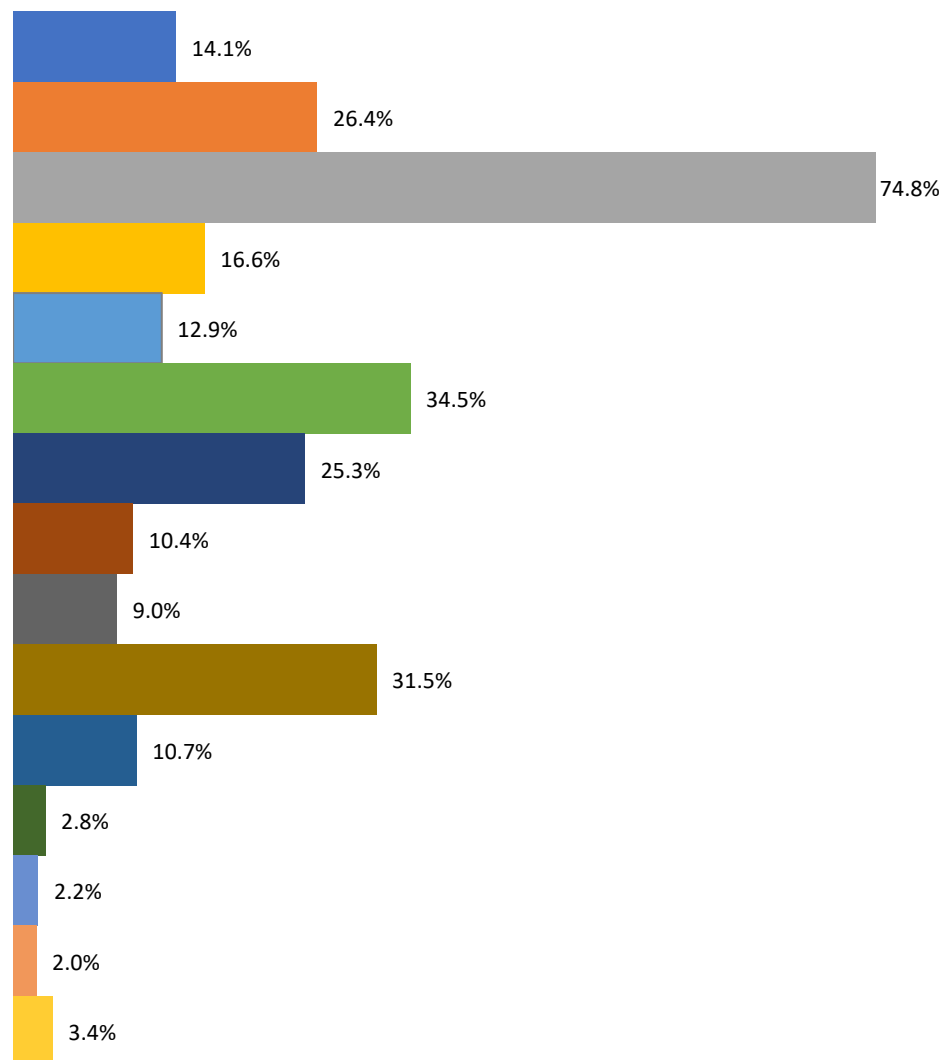
項目	回答数	%
現在面会交流を行っている	124	45.1%
過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない	64	23.3%
面会交流を行ったことはない	73	26.5%
無回答	14	5.1%
総計	275	



現在も面会交流を行っていると回答した方と、行っていないと回答した方はほぼ半数ずつでした。一度も面会交流を行ったことがないという回答も約3割ありました。

問31 充実が望まれる施策は、次のうちどれですか（3つまで回答可）。

項目	回答数	%
職業訓練の場や就業機会の提供	91	14.1%
養育費の確保対策の充実	170	26.4%
児童扶養手当等の経済的支援の充実	482	74.8%
公営住宅の優先入居	107	16.6%
家事等の日常生活支援の充実	83	12.9%
企業における子育てしやすい労働環境づくり	222	34.5%
保育サービスや放課後児童クラブの充実	163	25.3%
技能、資格取得等を取得するための講習会の充実	67	10.4%
生活上の不安や悩みの相談窓口の充実	58	9.0%
子どもに対する個別指導等の学習支援の充実	203	31.5%
母子寡婦福祉資金貸付金の充実	69	10.7%
母子寡婦福祉団体の育成強化	18	2.8%
結婚相談やあっせん	14	2.2%
その他	13	2.0%
無回答	22	3.4%
総計	1782	



「児童扶養手当等の経済的支援の充実」、「企業における子育てしやすい労働環境づくり」、「子どもに対する個別指導等の学習支援の充実」など多岐にわたる施策の充実が望まれています。

三重県子どもの生活実態に関する調査（子ども） 結果

問1 あなたが住んでいる市町を教えてください。

項目	回答数
津市	51
鈴鹿市	43
伊勢市	34
松阪市	31
桑名市	23
四日市市	19
名張市	10
伊賀市	9
明和町	5
東員町	5
志摩市	5
菰野町	5
南伊勢町	4
鳥羽市	4
亀山市	4
木曾岬町	3
朝日町	3
大台町	3
大紀町	3
川越町	3
多気町	2
御浜町	2
紀宝町	2
尾鷲市	1
度会町	1
不明	1
無回答	4
総計	280

問2 あなたについて教えてください（学年）。

項目	回答数	%
小学生（1年生～3年生）	36	12.9%
小学生（4年生～6年生）	59	21.1%
中学生	103	36.8%
高校生	73	26.1%
その他	7	2.5%
無回答	2	0.7%
総計	280	

■あなたの食事について教えてください。

問3 あなたは、平日の朝ごはんはだれと一緒に食べていますか（複数回答可）。

項目	回答数	%
親	183	65.4%
きょうだい	105	37.5%
ひとりで食べる	75	26.8%
おじいさん、おばあさん	52	18.6%
朝ごはんは食べない	14	5.0%
その他	7	2.5%
その他の家族	6	2.1%
総計	442	

問4 あなたは、平日の夕ごはんはだれと一緒に食べていますか（複数回答可）。

項目	回答数	%
親	238	85.0%
きょうだい	130	46.4%
おじいさん、おばあさん	93	33.2%
ひとりで食べる	30	10.7%
その他	10	3.6%
その他の家族	8	2.9%
夕ごはんは食べない	2	0.7%
総計	511	

朝食または夕食を家族と食べているという回答が多い一方、ひとりで食べるまたは食べないという回答もありました。

■あなたの放課後の過ごし方について教えてください。

問5 あなたは放課後いつもどのように過ごしていますか。また本当はどのように過ごしたいですか。

学校終了後～18時の過ごし方_普段

項目	回答数	%
クラブ活動をする	80	28.6%
友達と遊ぶ	39	13.9%
家族と過ごす	34	12.1%
ひとりで過ごす	34	12.1%
その他	23	8.2%
学童へ行く	20	7.1%
習い事へ行く	17	6.1%
学習塾へ行く	7	2.5%
無効回答	16	5.7%
無回答	10	3.6%
総計	280	

学校終了後～18時の過ごし方_理想

項目	回答数	%
友達と遊ぶ	86	30.7%
クラブ活動をする	54	19.3%
家族と過ごす	30	10.7%
ひとりで過ごす	28	10.0%
その他	23	8.2%
学童へ行く	8	2.9%
学習塾へ行く	8	2.9%
習い事へ行く	8	2.9%
無効回答	11	3.9%
無回答	24	8.6%
総計	280	

18時～20時の過ごし方_普段 (N=280)

項目	回答数	%
家族と過ごす	158	56.4%
その他	35	12.5%
学習塾へ行く	22	7.9%
ひとりで過ごす	18	6.4%
習い事へ行く	12	4.3%
クラブ活動をする	10	3.6%
友達と遊ぶ	4	1.4%
学童へ行く	2	0.7%
無効回答	9	3.2%
無回答	10	3.6%
総計	280	

18時～20時の過ごし方_理想 (N=280)

項目	回答数	%
家族と過ごす	133	47.5%
その他	34	12.1%
ひとりで過ごす	25	8.9%
学習塾へ行く	19	6.8%
友達と遊ぶ	17	6.1%
習い事へ行く	14	5.0%
クラブ活動をする	3	1.1%
学童へ行く	1	0.4%
無効回答	4	1.4%
無回答	30	10.7%
総計	280	

20時～寝るまでの過ごし方_普段 (N=280)

項目	回答数	%
家族と過ごす	167	59.6%
その他	45	16.1%
ひとりで過ごす	43	15.4%
学習塾へ行く	5	1.8%
友達と遊ぶ	2	0.7%
習い事へ行く	1	0.4%
学童へ行く	0	0.0%
クラブ活動をする	0	0.0%
無効回答	4	1.4%
無回答	13	4.6%
総計	280	

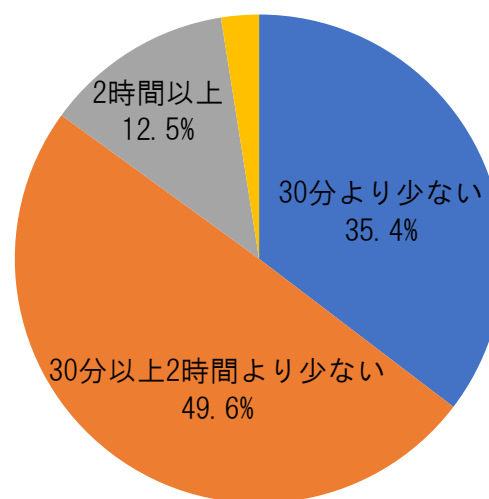
20時～寝るまでの過ごし方_理想 (N=280)

項目	回答数	%
家族と過ごす	148	52.9%
ひとりで過ごす	52	18.6%
その他	35	12.5%
友達と遊ぶ	4	1.4%
学習塾へ行く	2	0.7%
習い事へ行く	1	0.4%
クラブ活動をする	1	0.4%
学童へ行く	0	0.0%
無効回答	4	1.4%
無回答	33	11.8%
総計	280	

放課後の過ごし方としては、18時まではクラブ活動、18時以降は家族と過ごすという回答が最も多くなりました。

問6 あなたは、平日に、学校の授業以外でどれくらいの時間、勉強しますか。

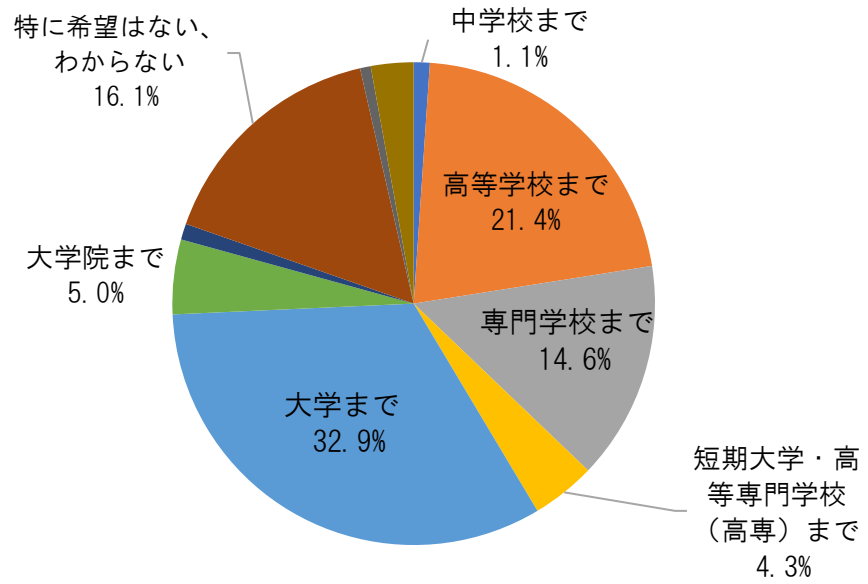
項目	回答数	%
30分より少ない	99	35.4%
30分以上2時間より少ない	139	49.6%
2時間以上	35	12.5%
無回答	7	2.5%
総計	280	



平日の学校の授業を除く勉強時間は、「30分以上2時間より少ない」が最も多く、約半数でした。

問7 あなたは将来どの学校まで行きたいと思いますか。

項目	回答数	%
中学校まで	3	1.1%
高等学校まで	60	21.4%
専門学校まで	41	14.6%
短期大学・高等専門学校（高専）まで	12	4.3%
大学まで	92	32.9%
大学院まで	14	5.0%
その他	3	1.1%
特に希望はない、わからない	45	16.1%
無効回答	2	0.7%
無回答	8	2.9%
総計	280	

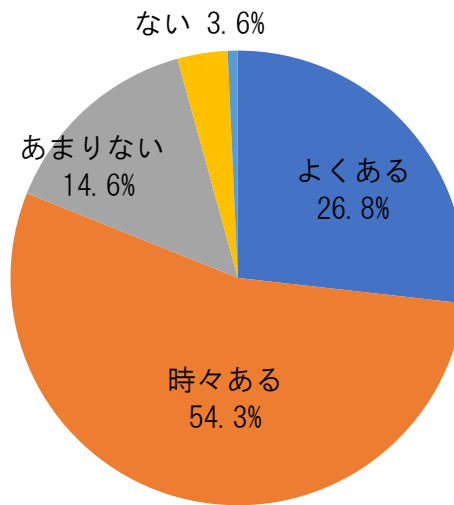


半数以上が、将来高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校、専門学校)へ進学することを希望しています。

■あなたについて教えてください。

問8 親や家族から褒められることがありますか。

項目	回答数	%
よくある	75	26.8%
時々ある	152	54.3%
あまりない	41	14.6%
ない	10	3.6%
無回答	2	0.7%
総計	280	

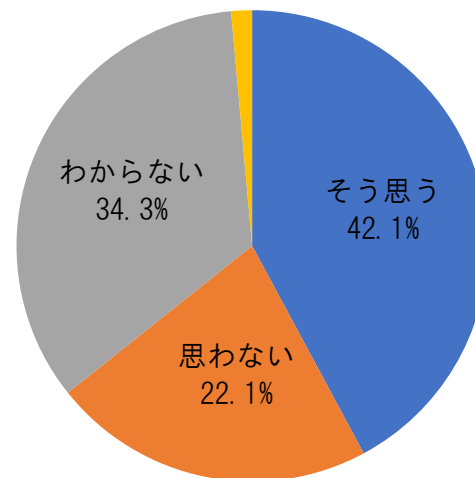


約9割の方が、親や家族から褒められることがあると回答しました。

問9 あなたの思いや気持ちを聞かせてください。

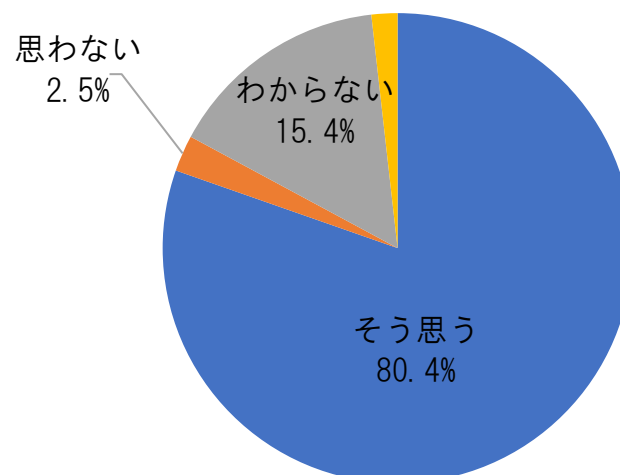
1 自分の事が好きだ

項目	回答数	%
そう思う	118	42.1%
思わない	62	22.1%
わからない	96	34.3%
無回答	4	1.4%
総計	280	



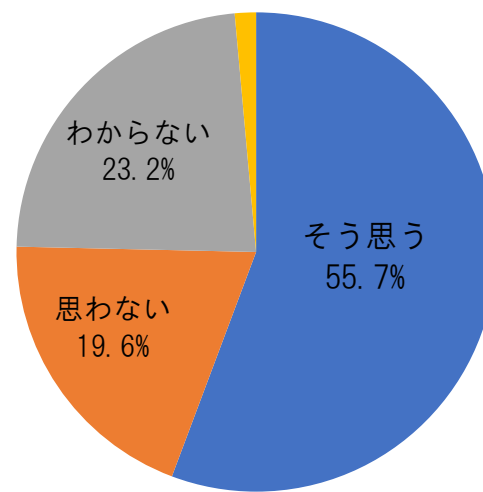
2 自分は家族に大事にされている

項目	回答数	%
そう思う	225	80.4%
思わない	7	2.5%
わからない	43	15.4%
無回答	5	1.8%
総計	280	



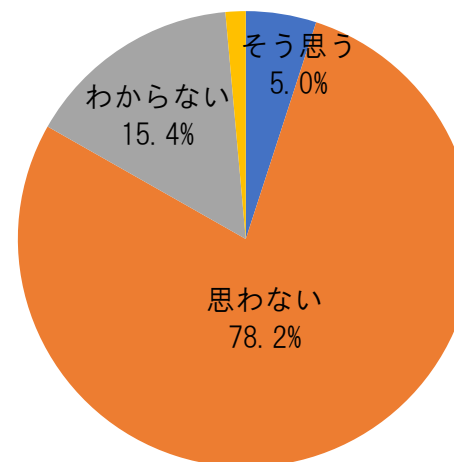
3 がんばれば何でもできると思う

項目	回答数	%
そう思う	156	55.7%
思わない	55	19.6%
わからない	65	23.2%
無回答	4	1.4%
総計	280	



4 自分がひとりぼっちだと思う

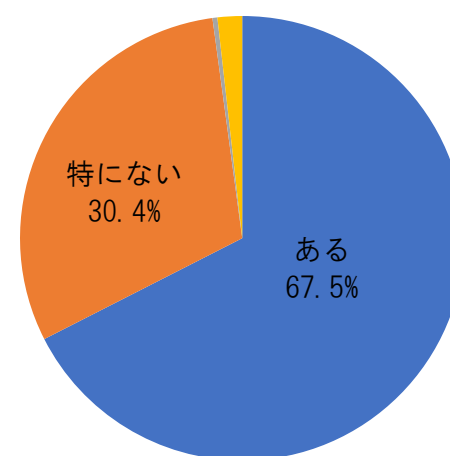
項目	回答数	%
そう思う	14	5.0%
思わない	219	78.2%
わからない	43	15.4%
無回答	4	1.4%
総計	280	



「自分の事が好きだ」「自分は家族に大切にされている」「がんばれば何でもできると思う」については「そう思う」、「自分がひとりぼっちだと思う」については「思わない」という回答が最も多くなりました。

問10 あなたには将来の夢がありますか。

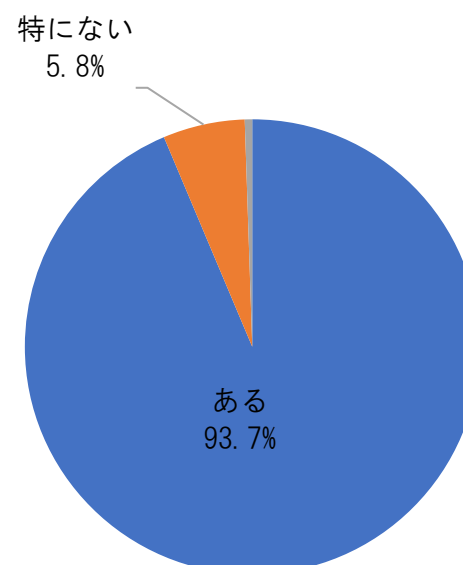
項目	回答数	%
ある	189	67.5%
特にない	85	30.4%
無効回答	1	0.4%
無回答	5	1.8%
総計	280	



約7割の方が、将来の夢を持っています。

問11 (問10で「ある」を選択した方への設問)
その夢は自分が一生懸命努力すればかなうと思いますか。

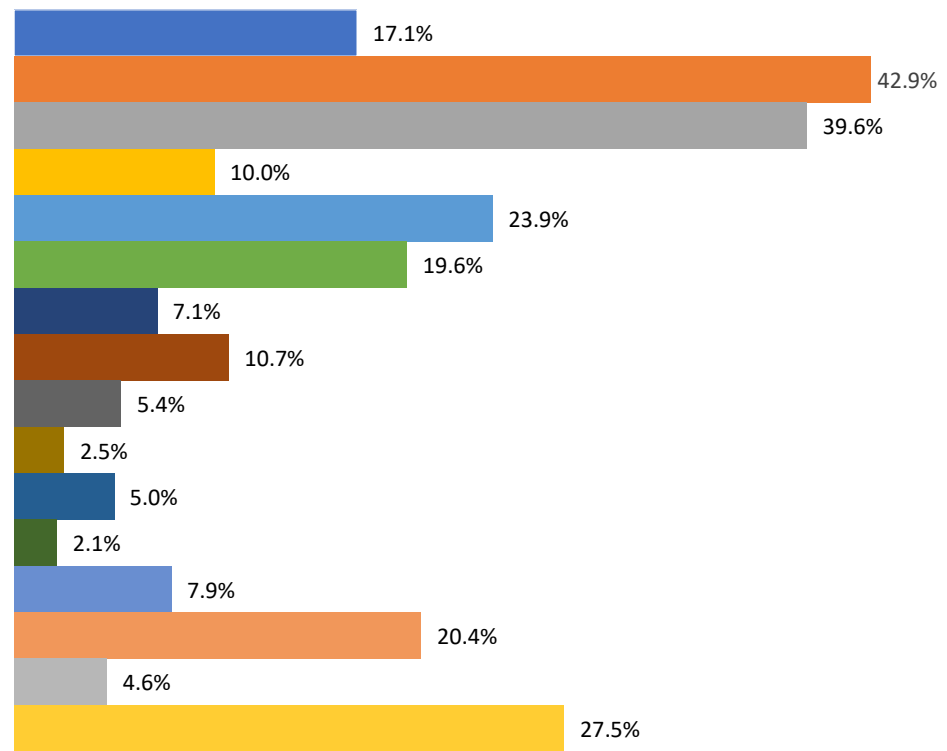
項目	回答数	%
ある	177	93.7%
特にない	11	5.8%
無効回答	1	0.5%
総計	189	



将来の夢があると回答した方のうち9割以上が、夢は自分が一生懸命努力すれば叶うと回答しました。

問12 あなたは、自分や家族のことで悩みや心配なことがありますか（複数回答可）。

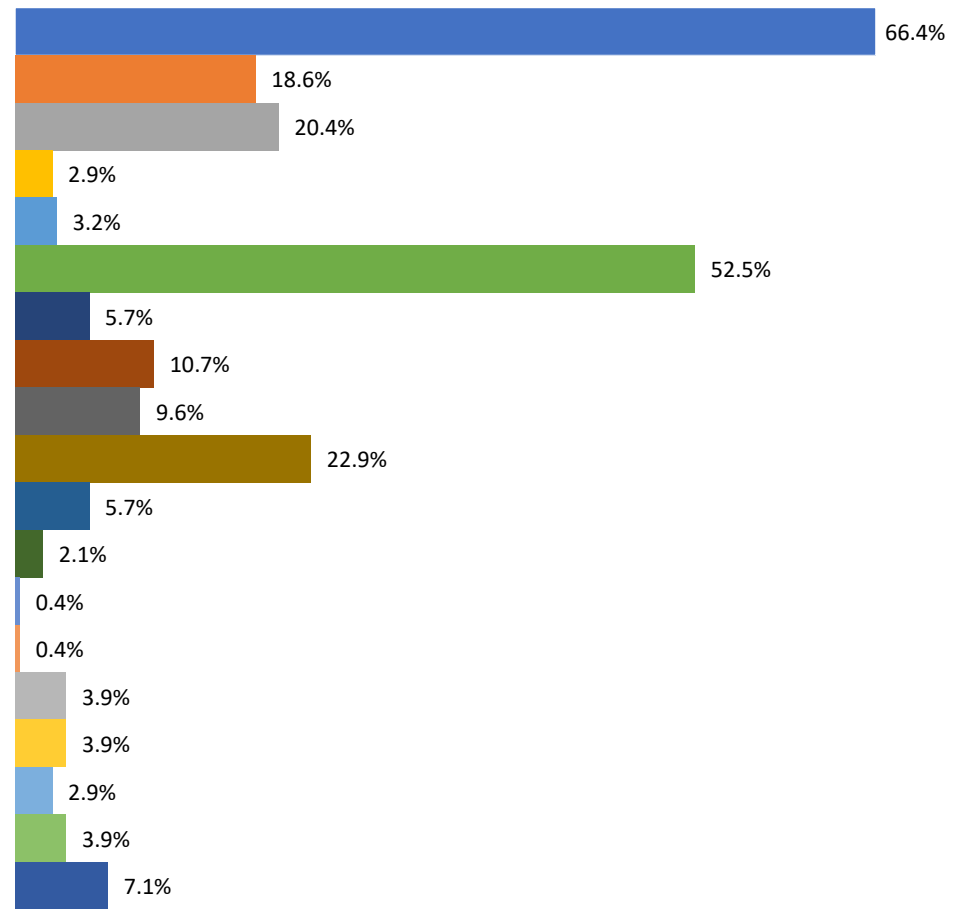
	回答数	%
友達との関係	48	17.1%
勉強のこと	120	42.9%
進学・進路のこと	111	39.6%
クラブ活動のこと	28	10.0%
自分の性格のこと	67	23.9%
自分の容姿のこと	55	19.6%
家族で楽しく過ごすことが少ないこと	20	7.1%
親が自分の気持をわかってくれないこと	30	10.7%
親同士の仲が良くないこと	15	5.4%
弟や妹の世話や家族の介護が大変なこと	7	2.5%
着られる服が少ないこと	14	5.0%
ご飯を十分に食べられないことがあること	6	2.1%
家の中が散らかっていること	22	7.9%
家にお金がないこと	57	20.4%
その他	13	4.6%
悩みや心配事はない	77	27.5%
総計	690	



悩みや心配な事については、「勉強のこと」、「進学・進路のこと」という回答が多くなりました。

問13 あなたは、悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか（複数回答可）。

項目	回答数	%
親	186	66.4%
きょうだい	52	18.6%
おじいさん、おばあさん	57	20.4%
親せきのおじさん、おばさんなど	8	2.9%
いとこ	9	3.2%
学校の友達	147	52.5%
塾や習い事の友達	16	5.7%
クラブ活動の友達	30	10.7%
その他の友達	27	9.6%
学校の先生	64	22.9%
塾や習い事の先生	16	5.7%
クラブ活動の先生	6	2.1%
近所の人	1	0.4%
子ども専用の電話相談	1	0.4%
インターネットなどで知り合う直接 会ったことのない人	11	3.9%
その他	11	3.9%
だれにも相談できない	8	2.9%
だれにも相談したくない	11	3.9%
わからない	20	7.1%
総計	681	



悩んでいるときは、親や友達、学校の先生に相談するという回答が多いですが、誰にも相談できない(したくない)、または「インターネットなどで知り合う直接会ったことのない人」に相談するという回答もありました。

三重県子どもの生活実態調査 自由意見について

(保護者の主な意見)

- ・ 保育所、学童保育について改善してほしい。
（利用できない、預かり時間、経済的負担等）
- ・ 放課後や長期休暇中等に子どもが安心して過ごせる居場所を作してほしい。
- ・ 病児保育を充実させてほしい。
- ・ 医療費の窓口無料化の対象年齢を拡大してほしい。
- ・ 日常の家事等について支援してほしい。
- ・ ファミリー・サポート・センター利用に係る経済的負担を減らしてほしい。
- ・ 家賃の補助や公営住宅を増やすなど、住居について支援してほしい。
- ・ 児童扶養手当について改善してほしい（所得制限の見直し等）。
- ・ 児童手当の支給がなくなる高校入学以降に経済的な支援をしてほしい。
- ・ 養育費の支払いを徹底させてほしい。
- ・ 光熱水費等、生活上の必要経費を補助してほしい。
- ・ 教育（学習塾、部活動等含む）に係る負担を減らしてほしい。
- ・ 進学費用に係る負担を減らしてほしい。
- ・ 無料の学習支援教室を充実させてほしい。
- ・ 障がいのある子どもへの教育・就業等の支援を充実させてほしい。
- ・ 企業の子育て家庭に対する理解を高め、子育てしやすい職場環境づくりを進めてほしい(必要な休暇を取得できる、時間に制約があっても働ける等)。
- ・ 保護者が資格を取得する際に支援してほしい。
- ・ 窓口の一元化等、わかりやすい支援情報の提供や相談しやすい体制づくりを進めてほしい。

(子どもの主な意見)

- ・ 休みの日が少ないので、もっと母親と一緒に過ごしたい。
- ・ この先も三重県に住み続けたいので、三重をもっと住みやすいところにしてほしい。
- ・ 児童虐待は今すぐやめてほしい。
- ・ 助けをもとめている子どもがいれば助けてあげてほしい。
- ・ 子どもの目の前で親たちがやってはいけないことをやらないでほしい。
- ・ 大人の勝手に子どもに辛い思いをさせる大人になりたくない。
- ・ インターネットなどで知り合う直接会ったことのない人に悩みを相談するのは危ないので、防ぐ方法を考えてほしい。